



2025 年 11 月 10 日

各 位

会 社 名 A p p B a n k 株 式 会 社

代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 白 石 充 三

(コード番号：6177 東証グロース)

問 合 せ 先 管 理 部 長 渡 邊 泰 弘

(TEL. 03-6302-0561)

株式会社 2WINS 及び株式会社 PLANA との AI ソリューション事業第 1 弾
「メディア・広告代理店向け業務効率化ソリューション」ローンチに関するお知らせ

当社は、2025 年 8 月 18 日付「株式会社 2WINS 及び株式会社 PLANA との AI ソリューション開発契約締結及び企業・教育機関向け AI サービスパッケージプロジェクト開始に関するお知らせ」にてお伝えいたしましたとおり、株式会社 2WINS（以下、「2WINS」といいます。）及び株式会社 PLANA（以下、「PLANA」といいます。）との間で、メディア・広告代理店向けの業務効率化 SCR ソリューションの開発を目的とした契約を締結し、AI を活用したパッケージサービスの共同開発を進めてまいりました。

さらに、同協業体制のもとで、今後は企業や大学等の教育機関向け AI ソリューションの展開を視野に入れた取り組みも進めており、幅広い分野での AI 活用を見据えた検討を行っております。

今回、サービス第 1 弾となる AI を用いた「メディア・広告代理店向けの業務効率化 SCR ソリューション（以下、「本ソリューション」といいます。）」をローンチいたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 本件概要と目的

当社は、2024 年 3 月の第 12 回定時株主総会及びその後に開催した臨時取締役会にて承認された新経営体制の元、資本業務提携先との協業の推進を軸に、業績拡大と株主価値の向上を目指しております。現在は、「地方」「IP」「グローバル（インバウンド・アウトバウンド）」を軸に、地方の持つ魅力的なアセットを活用した様々な事業開発を進めております。

本プロジェクトでは、都市圏と比較して、人材などのリソースの効率的活用を一層と求められている地方企業、大学などの教育機関に対して、共通する課題の解決を可能とするソリューションの立上げを進めております。当社や PLANA が、営業活動を通じて地方企業・大学との共通課題を見出し、2WINS が、これらの課題を解決する AI ソリューションを開発する体制で事業を推進しております。

本プロジェクトの第1弾となる本ソリューションは、主に地方放送局とその広告枠を取り扱う広告代理店間にやり取りに存在する、労働集約型の業務の自動化と効率化を提供するサービスです。

具体的には、放送局から広告代理店に対して提供される毎月の広告枠に関する情報は、いまだにデジタル化が進んでおらず、PDFや紙ベース等での情報提供が主体となっております。広告代理店側では、放送局から入手した広告枠の情報を、自社でExcel等に転記してデジタル管理する必要があり、また、取引先の放送局の数だけ作業が発生する等、その膨大な作業量が業務効率性の観点で大きな課題となっております。

その課題に対して、本ソリューションは、放送局から提供されたPDF等の広告枠の情報をSCRが自動的に読み込み、代理店が使う管理フォーマットへの落とし込みまで行い、事務作業を大幅に効率化するものです。既に先行導入先での結果として、従来月間140時間程度発生していた事務作業を、約90%削減の14~17時間にまで縮小できることを確認しております。これは、人材不足に悩む地方放送局及びそれに関連する広告代理店におけるルーティン業務のあり方を変革する大きな契機となるものと期待しております。

なお、本ソリューションにつきましては、上記の通り、一部の先行導入先にてテスト運用中です。2026年以降の本格的な販売開始を予定しており、ソリューション営業に強みをもつ弊社の取引先・パートナー企業を核とする販売体制を構築してまいります。その際、全国100を超える地方放送局に対して採用を積極的に働きかけ、その地方放送局を通じて代理店に浸透していくような事業モデルを想定しております。また今後、本ソリューションの開発で得られた知見や他業種でのニーズ等を踏まえ、サービスの他業界への横展開を図っていく方針です。

当社が2024年5月から開始している「メディア共創企画事業」において、各地域のメディアや地元企業との繋がりを深めてまいりました。その中で、当社は多くの課題や新たな事業機会を認識し、新サービスの開発や新プロジェクトを進めております。地方企業に共通する大きな悩みの一つは、「人材」で、地方創生の要諦は、限られた人材の力を最大限に発揮させるためのAI技術活用にあるのではと考えております。

その1つとして、当社が接点を持った地方メディアや広告代理店、メーカー、大学における業界動向や現場業務に関する理解を深める中で、多くの業務において労働集約型の業務を抱えており、現場オペレーション、労務管理、人材確保などの面で大きな負担となっているという課題を認識いたしました。そこで、当該業務に対して、AIソリューションを提供することで、業務の自動化と効率性の向上を実現していく予定です。

AIソリューションの開発においては、2WINSの最先端AIコア技術と当社及びPLANAが持つ業界に関する知見やノウハウを融合し、企業や教育機関の生産性を加速させ、地方創生における価値創出に資すると同時に、当社の事業領域の拡充と安定収益基盤の構築を目指します。

なお、本プロジェクトは、2025年9月に当社との株式交換により子会社化した株式会社PWAN（以下、「PWAN」といいます。）を主体に事業を推進する予定です。PWANは、地方メディア、地方企業、BtoBでシステムを提供する企業などの顧客とし、これら企業とのネットワークやシステム企業として培ってきたノウハウに強みを持つ企業であり、PWANは当社グループのシステム関連事業を担う子会社として位置付けております。

当社としては、PWAN の持つ資産を活用して地方企業の課題を体系化し、その課題が抱える共通項に対して、2WINS が開発する AI ソリューションを軸にサービスをパッケージ化していく計画です。

今後の注力分野としましては、人事におけるエンゲージメント強化、受発注などの業務効率の改善、法規制の改正への対応業務など、小規模な地方企業に共通する課題であり、かつパッケージ化されたサービス提供が適している業務領域から展開をスタートしていく予定です。

■本ソリューションについて、AppBank 株式会社 代表取締役 白石充三のコメント

2024 年 3 月の新経営体制発足以降、AppBank がこれまでに培ってきた「IP やコンテンツを使った事業化・マネタイズノウハウ」に資本業務提携先の強みをかけあわせる形で、日本全国の地域が持つ有形・無形の様々なアセットを活用した事業開発を目指してきました。ただ地域の皆さんとの関係性を深める中で痛感したのは、地方企業に共通する大きな悩みの一つは、「人材」だということです。中長期での地方創生に本気で取り組もうとした時に、単に地元のアセットを活用して売上や人流を作るだけではなく、地方経済を支える企業、そこで働くスタッフ自身の経営力や人材力を最大限に発揮させることも肝要であり、AI 技術活用することで必要なソリューションを提供できるのではないかと考えています。

今回ローンチした本ソリューションは、当社の「メディア共創企画事業」を通じて、地元メディア、その周辺にいる代理店等との接点からニーズを発見して作ったサービスです。まず、先行導入先として経営パートナーである PLANA 社での利用を進めていますが、月間 100 時間超の工数の「90%削減」という成果が具体化しており、とても手応えを感じています。また、これまで業界全体の課題でありながら解決できていなかった労働集約型の業務に明確な効果を出すサービスであり、メディア・広告代理店業界各社における需要は大きいものと期待しています。

本ソリューションをきっかけに、メディア関係以外の地方企業や各産業の業務効率化・人材活用力の向上を実現する AI ソリューションを展開してまいります。また、本ソリューションを始めとする既存ソリューションを進化・応用する形でのサービス展開も計画しています。

AppBank は、まさに地方企業や団体が抱える人手不足・業務効率化といった課題解決を通じて地元企業の活力を底上げすることで、もう 1 つの軸である地元との協業による売上や人流を作る方の事業創出と地方活性化に取り組んでまいります。

■本ソリューションについて、株式会社 2WINS 代表取締役 CEO 小川椋徹氏のコメント



私たち 2WINS は「勝たせる AI」という理念のもと、多様な企業の“ツインズ”として伴走し、AI ソリューションを実現してまいりました。企業や地域が抱える潜在的な課題の中にこそ、大きな問題解決の契機があると考えており、対話を通じて問題を見出し、解決へ導くことを使命としています。また、2WINS は、従来の OCR 技術を拡張した SCR（セマンティック文字認識）技術の研究開発にも注力しており、長年活用されてきた OCR の枠を超える新たな価値を業界に提供したいと考えています。今回のプロジェクトは、その第一歩として、広告業界に共通する課題を SCR 技術によって解決することを

目指してきたものであり、このように前進したことを大変嬉しく思っております。今後も2WINSは、本プロジェクトのさらなる推進に尽力するとともに、より多くの課題解決を実現できるよう、AI コア技術の深化と新たな課題発掘に取り組んでまいります。

■株式会社 2WINS について

2WINSは、東京大学が位置する本郷を拠点とする東大発 AI スタートアップです。東京大学大学院やインド工科大学等の出身研究者を中心として、国内最先端の言語系 AI・画像系 AI を強みに、パートナー企業の経営課題に深く踏み込む本質的なソリューションを提供します。単なる AI ベンダーではなく、課題設定から要件定義、PoC、研究開発・実装、運用まで一気通貫で伴走するパートナーとして、企業の成長を加速させます。最先端の AI 技術と問題解決力を掛け合わせ、“勝たせる AI”を企業の競争力へ。2WINSは、アカデミアとビジネスの架け橋として、AI の社会実装をリードします。2025 年 3 月、東京大学「松尾研発スタートアップ®」に認定。

2WINS の強み

・AI ソリューションの開発力や提案能力

LLMをはじめとする基盤モデル技術、データサイエンスや古典的機械学習、数理最適化アルゴリズムなど幅広い AI 技術をカバーする総合的なソリューション提供能力 ・最新技術の研究開発に積極的に取り組むことで、常に最先端の AI ソリューションを提供できる体制。企業や業界が直面するリアルな問題に対して、新規性の高い独自のソリューションを継続的に提供（特許出願も多数）

・世界で闘える“本郷クオリティ”の研究チーム

最新の研究開発をリードできる CTO／精鋭研究者が在籍。AI を活用した高度な問題解決能力を有し、その成果を売上や利益の向上、さらには企業価値の向上へと直結させる研究知見に強みを持つビジネスチームによって「勝たせる AI」を実現。

・80,000 人規模 GCI コミュニティとの関わり

松尾研 GCI の講師陣・優秀修了生が複数在籍、講座運営の中核人材が 2WINS を牽引。

・全国・海外へ波及可能な学生コミュニティ基盤

本郷 web3 バレー/学生 web3 連合/学生 AI 連合/Hello AI!など、2WINS メンバーが設立した既存ネットワークで才能の集まる場を醸成。

■2WINS の概要

会社名：株式会社 2WINS

設立：2022 年 2 月

代表者：代表取締役 CEO 小川 棕徹

所在地：東京都文京区本郷二丁目 36 番 2 号 3F・4F

事業概要：AI ソリューション事業

URL：<https://www.2wins.ai/>

■本ソリューションについて、株式会社 PLANA 代表取締役 三好正洋氏のコメント

弊社では、かねてより子会社であった株式会社 PWAN（現在は Appbank 子会社）とその取引先・パートナー企業とともに、地方企業に特有の課題に IT はどのような解決策を提示すべきな

のか常に考えてきました。このたび、AI で先端をいく 2WINS とのご縁をいただき、身近な課題を相談したことが、このようなソリューションとして商品化されました。今回のソリューションのポイントは、フォーマットの学習無しに、非構造化された情報を SCR を通じて構造化されたデータに変換し、データベースと連携が可能となる場所であると考えます。これは、この業界に限ったことではありません、PWAN とその取引先・パートナー企業とともにアンテナを高く張り、他の事業領域への応用を念頭に置いた新サービスを AppBank・2WINS と開発していきたいと考えております。

■PLANA の概要

会社名：株式会社 PLANA

設立：2012 年 8 月

代表者：代表取締役 三好 正洋

所在地：福岡県福岡市博多区博多駅前四丁目 17 番 15 号

事業概要：グループ企業の持株会社

URL：<https://www.plana.co.jp/>

2. 今後の見通し

今後も、当社独自の展開及び資本業務提携先との協業等を通じて、多くの取り組みを進めていく方針です。なお、本件が当社の業績に与える影響は軽微であります。

以上